



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月10日

上場会社名 守谷輸送機工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6226 URL <https://moriya-elevator.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 貞夫  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 寛 TEL 045-785-3111  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	16,922	21.6	4,142	53.6	4,184	50.4	2,845	51.5
2025年3月期第3四半期	13,914	10.0	2,697	57.8	2,782	59.8	1,877	66.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	161.62	160.99
2025年3月期第3四半期	107.22	106.20

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	19,143	13,576	70.9
2025年3月期	17,190	11,487	66.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 13,576百万円 2025年3月期 11,487百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	28.00	38.00
2026年3月期	—	20.00	—		
2026年3月期(予想)				31.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,750	22.2	5,200	27.0	5,270	25.5	3,580	26.0	203.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	17,673,300株	2025年3月期	17,633,300株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	45,316株	2025年3月期	50,192株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	17,606,937株	2025年3月期3Q	17,515,180株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	6
(重要な後発事象) .....	7
3. その他 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復基調にあるものの、物価動向や米国の通商政策による影響などが、わが国の景気を下押しするリスクとして懸念され、その先行きは依然として不透明な状況が続いております。

主として荷物用エレベーターの製造・販売、据付及び保守・修理を展開する当社としましては、製造・販売において、受注先であるゼネコン各社が、技術労働者不足の影響等により建物建築スケジュールが遅れ、当社のエレベーター工事の着工が先送りとなる案件があったほか、物流施設については、需給バランスの関係から、受注に一服感があるものの、半導体などの工場、データセンター、冷凍冷蔵倉庫等の高付加価値案件の需要が増加しており、受注状況は概ね堅調です。保守・修理においては、エレベーターの安全かつ安定的な稼働に努めており、引き続き、保全対応修理の提案営業に積極的に取り組んでおります。

また、原価・運用面においては、資材価格の上昇に備え、海外を含む資材調達先の見直しや内製化による原価コントロールを進めるとともに、人員増強による施工能力・保全能力の拡充にも継続して取り組んでおります。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は16,922百万円(前年同四半期比21.6%増)、うち「エレベーター(船舶用を除く)」の売上は8,577百万円、「船舶用エレベーター」の売上は808百万円、「保守・修理」の売上は7,536百万円となりました。営業利益は、工事損失引当金戻入額6百万円の計上などにより4,142百万円(前年同四半期比53.6%増)、経常利益は4,184百万円(前年同四半期比50.4%増)、四半期純利益は2,845百万円(前年同四半期比51.5%増)となりました。

なお、当第3四半期会計期間末における受注残高は25,171百万円(前事業年度末は21,476百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、19,143百万円(前事業年度末17,190百万円)となり、1,953百万円増加しました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の増加951百万円、仕掛品の増加245百万円、芳賀工場の竣工等に伴う建物(純額)の増加342百万円、製品開発拠点等の建設用地(横浜市金沢区)の取得に伴う土地の増加2,698百万円、現金及び預金の減少2,481百万円などによるものです。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は、5,567百万円(前事業年度末5,702百万円)となり、135百万円減少しました。これは、支払手形及び買掛金の増加325百万円、未払法人税等の減少389百万円などによるものです。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、13,576百万円(前事業年度末11,487百万円)となり、2,088百万円増加しました。これは主に、配当金の支払による減少844百万円、四半期純利益の計上による増加2,845百万円によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年11月7日に公表しました2026年3月期の業績予想および配当予想につきましては、修正はございません。

今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要と判断した場合には、適時に開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,812,420	3,331,419
受取手形、売掛金及び契約資産	4,776,501	5,728,189
仕掛品	1,236,239	1,481,862
原材料及び貯蔵品	862,473	961,076
その他	38,524	52,148
流動資産合計	12,726,158	11,554,696
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,182,556	1,524,641
土地	1,256,079	3,954,854
建設仮勘定	—	2,788
その他（純額）	349,068	340,962
有形固定資産合計	2,787,704	5,823,246
無形固定資産	82,497	72,097
投資その他の資産	1,593,790	1,693,432
固定資産合計	4,463,992	7,588,776
資産合計	17,190,150	19,143,472

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,109,270	2,434,320
未払法人税等	990,605	600,806
前受金	604,742	653,457
工事損失引当金	101,588	95,044
製品保証引当金	19,913	15,513
その他	1,136,502	1,012,277
流動負債合計	4,962,623	4,811,420
固定負債		
長期末払金	496,627	496,627
退職給付引当金	194,691	214,390
資産除去債務	34,697	35,779
その他	14,115	9,196
固定負債合計	740,130	755,993
負債合計	5,702,753	5,567,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,105,524	1,110,884
資本剰余金	957,410	971,597
利益剰余金	9,395,410	11,396,230
自己株式	△116,665	△105,570
株主資本合計	11,341,679	13,373,142
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	145,589	202,899
繰延ヘッジ損益	128	16
評価・換算差額等合計	145,717	202,916
純資産合計	11,487,397	13,576,058
負債純資産合計	17,190,150	19,143,472

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	13,914,435	16,922,591
売上原価	9,666,670	11,079,957
売上総利益	4,247,765	5,842,634
販売費及び一般管理費	1,550,223	1,699,766
営業利益	2,697,542	4,142,867
営業外収益		
受取利息	81	252
受取配当金	11,535	11,660
不動産賃貸料	2,126	2,322
作業くず売却益	36,196	29,531
その他	53,654	5,845
営業外収益合計	103,594	49,612
営業外費用		
債権売却損	13,055	1,346
為替差損	4,657	6,120
その他	1,235	148
営業外費用合計	18,949	7,615
経常利益	2,782,187	4,184,864
税引前四半期純利益	2,782,187	4,184,864
法人税等	904,210	1,339,156
四半期純利益	1,877,976	2,845,708

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

当社は、「エレベーター事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりです。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	128,331千円	125,727千円



(重要な後発事象)

(株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2026年2月10日開催の取締役会において、株式分割および株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

1. 株式分割

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2026年3月31日最終の株主名簿に記載または記録された、株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割します。

② 分割より増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	17,678,300 株
今回の分割により増加する株式数	17,678,300 株
株式分割後の発行済株式総数	35,356,600 株
株式分割後の発行可能株式総数	78,400,000 株

(3) 分割の日程

基準日公告日	2026年3月13日(予定)
基準日	2026年3月31日
効力発生日	2026年4月1日

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり四半期純利益(円)	53.61	80.81
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益(円)	53.10	80.50

(5) その他

① 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額に変更はありません。

② 配当について

今回の株式分割の効力発生日2026年4月1日であるため、2026年3月31日を基準日とする2026年3月期の期末配当は、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。

2. 定款の一部変更

(1) 変更の理由

上記の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年4月1日を効力発生日として、当社定款第5条に定める発行可能株式総数を変更します。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりです。

(下線は変更部分を示します。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第5条 本会社の発行する株式の総数は <u>39,200,000</u> 株とする。	(発行可能株式総数) 第5条 本会社の発行する株式の総数は <u>78,400,000</u> 株とする。

(3) 定款変更の日程

取締役会決議日	2026年2月10日
効力発生日	2026年4月1日

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 生産・販売実績

(単位: 百万円、%)

売上種類の名称	当第3四半期		前事業年度	
	生産高・販売高	前年同期比	生産高・販売高	前期比
エレベーター (船舶用を除く)	6,450	95.4	9,531	102.9
船舶用エレベーター	813	125.2	885	177.3
保守・修理	7,536	121.7	8,994	123.9
計	14,800	108.8	19,411	114.1

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「船舶用エレベーター」には部品の販売額が、「保守・修理」には保守点検業務にかかる受託金額がそれぞれ含まれております。

## 受注実績

(単位: 百万円、%)

売上種類の名称	当第3四半期			前事業年度			
	受注高	受注残高	前期末比	受注高	前期比	受注残高	前期末比
エレベーター (船舶用を除く)	8,917	18,851	115.1	13,434	134.6	16,384	131.3
船舶用エレベーター	1,327	2,868	121.8	1,124	71.3	2,354	111.3
保守・修理	4,359	3,451	126.1	5,083	152.3	2,736	157.3
計	14,603	25,171	117.2	19,642	131.9	21,476	131.5

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 「保守・修理」については、修理・改修業務にかかる受注高及び受注残高を記載しており、保守契約に基づく保守点検業務については、受注高及び受注残高に含めておりません。

3. 上記金額のうち外貨建については、(株)三菱UFJ銀行が公表した各期末日におけるTTM(公表仲値)によって円換算しております。